

男体山山行報告

【山行日】 2015年6月14(日) 曇り
【集 合】 栃木市運動公園P AM 6:00
【費 用】 マイカー2台 : 2,100円
【メンバー】 CL:鈴木、大西、香川、梶内、
島田、関、津佐、中田、藤原、増田
【コースタイム】栃木市運動公園P6:00＝二荒山神社P7:30～四合目9:00～七合目10:30～
男体山11:50/12:30～七合目13:40～四合目14:40
～二荒山神社P15:40＝栃木市運動公園P17:10

栃木県の盟主「男体山」に登りたいと要望があり、男体山山行を計画した。



若い人たちは、この夏に富士登山を計画しており、トレーニング山行として参加した。朝起きると雷鳴が轟いて雨も強く降っており、果たして登れるのか心配になる。天気予報は6時から15時までは曇りの予報だが、いろは坂を登っているときまで雨が降っていた。

二荒山神社の駐車場に着くと、雨は止み空が幾分明るくなってきた。トイレを済ませ、ストレッチを行い天気予報を信じて出発する。

石段を登り、二荒山神社中宮祠社務所で受付

をして、お礼と案内書をいただく。本殿右側の門をくぐり、表参道を登ると一合目の遥拝所に着く。ここからは鬱蒼とした樹林帯の中、滑りやすい急坂を登るようになる。登山道が幾筋もつけられており、歩き易い道を探しながら登って行く。

二合目、三合目と順調に登り、林道に出る。急なショートカットの登山道を登ると、再び林道に出て、そのまま林道を歩くと鳥居がある四合目に着く。休憩をとって衣服調整し、水分を摂って一息入れる。鳥居をくぐると急な山道になり、樹林帯の中を登るようになる。鉄パイプ製の手すりに沿って登ると小屋があり五合目に着く。小休止し、水分を補給し呼吸を整えて出発する。

五合目から少し登ると、樹林が切れて展望が開け、中禅寺湖が眼下に広がる。六合目で大休止し、水分補給と果物や菓子でエネルギーを補給する。七合目からは岩場やガレ場が連続し、しっかりルートを見極めないと、岩場の登りに苦勞する。



高度を上げるにつれ、眺望が良くなり八丁出島や南岸の山々がハッキリと見渡せる。八合目の滝



尾神社で小休止し、ここからはビニールの土嚢で固められた急な登山道を登るようになる。

九合目を過ぎると広い斜面になり、足をとられてとても歩きにくい。もう少しと云う所で、O嬢が足に違和感を訴える。小休止し、アミノバイタルと水分を補給し出発すると、今度はH嬢がペースダウン。頂上は目前なので、元気な人はそのまま頂上を目指し、H嬢と3名は一步一步ゆっくりと登り無事登頂。山頂は少しガスが掛かり、期待した眺望は得られなかった。剣ヶ峰の山頂

で記念写真を撮り、奥宮手前の屋根付きのベンチでランチタイム。温かいキノコうどんと、筍と切干だいこんの煮つけやキュウリの漬物などを美味しくいただく。デザートはK氏の奥さん手作りのフルーツゼリーをいただく。

おなか一杯になり、二荒山大神像の前で記念写真を撮り下山開始。

下山は来た道を引き返さず。ガレ場の下りは、滑りやすいので慎重に下る。

後から降りてくるグループに抜かれるが、あせらずマイペースで降りて行く。六合目で休憩をとり、果物と水分を補給しひたすら下る。

四合目に出ると、大勢の学生グループが休憩してるので、我々は休まず下る。そのあとは、学生グループに追われるようにハイペースで下り無事下山。皆さん大きな山に登頂し、達成感と充実感に溢れた笑顔でガッチリ握手。

今回が初めての男体山の4名は、本当に良く頑張りました。夏山アルプス山行と富士登山に向けて、一歩前進した有意義な山行となった。

